

別紙

1 文化財保護資金調達・活用ガイドブックの掲載内容

以下を基本とし、詳細は県と受託者で協議の上で決定する。

- (1) 文化財の現状と課題
- (2) 文化財の保存と活用
- (3) 文化財保存活用のための資金調達の制度等概要、及び県内外の実施例
 - ① 取り上げる資金調達制度
 - ・クラウドファンディング
 - ・ふるさと納税
 - ・寄付・募金
 - ・民間団体による助成
 - ・文化財活用による収益
 - ・その他
 - ② 実施例の記載内容（内容に応じて項目を加除する）
 - ・文化財の概要（文化財名、場所、所有者・管理者、写真）
 - ・実施年
 - ・取り組みの理由・背景
 - ・内容（目標金額、期間、返礼等、文化財の活用）
 - ・資金調達の際に工夫したこと、苦勞したこと
 - ・実施体制（連携・協力した団体等）
 - ・調達した資金の使途（具体的に）
 - ・今後の展望
 - ・実施を検討している方へのアドバイス
 - ・その他

2 参考資料

- ① 「栃木県文化財保存活用大綱」
https://www.pref.tochigi.lg.jp/c10/documents/bunkazaihozonnkatsuyoutaikou_1.pdf
- ② 文化庁発行「平成26年度 文化財の効果的な発信・活用方策に関する調査研究事業報告書」
https://www.bunka.go.jp/tokei_hakusho_shuppan/tokeichosa/bunka_gyosei/pdf/h26_bunkazai_hasshinkatsuyo.pdf
- ③ 以上の他、必要に応じて県は受託者に参考資料・資金調達の実施例等を情報提供する。